臺灣日日新報 第一万四千七百七十七號 (一)

132582

天長の佳節に際し 陸鷲大群昆明爆撃

【傳印○○基地二十九日發同盟】傳印航空隊飛行隊長は天長の佳節に際し一大爆撃を敢行すべく○○基地に待機しありたる傳印飛行隊の勇々たる荒鷲、山岳重疊たる嶮峻の嶺を越え遠路遙々昆明に進攻、三回目の大爆撃を敢行大爆撃効果顯著なりき

海鷲四川湖南に進攻

【○○基地二十日發同盟】中支航空隊報道部發表 二十九日正午過ぎ航空隊の勇士に送られ四川湖南方面に進出、敵重要軍事施設に對し徹底的打撃を與へたり

米海軍大西洋上に 廣範圍の哨戒實施

【ワシントン二十九日發同盟】ルーズベルト大統領は二十五日行つた米洲中立地帶に關する炉辺談話の中で、米國は米洲中立地帶の防衛に關する責務を遂行するため、スターク海軍作戰部長に二十九日ワシントンに於かれた米洲防衛會議列席方を命じたことを發表したが、これは米國海軍が自國領土の實施中立地帶における敵國の活動に對し、米國が獨自の立場において大規模の哨戒を實施することを明確にしたものと見做されてゐる

【ワシントン二十九日發同盟】米國海軍當局は二十五日發表を以て米洲防衛會議の決定に基き米洲中立地帶の哨戒實施に關し左の如く述べた

米海軍が目下實施中の中立水域哨戒區域は大體に於て二十五日ルーズベルト大統領の炉辺談話に述べられた區域と同一であるが、その南北の範圍は西北端米領に接する哨戒水域にまで及んでゐる

援英哨戒艇を 米百隻建造中

【ワシントン二十九日發同盟】米國海軍當局の發表によれば現在百隻の哨戒艇が建造中である

全交戰水域に 米艦は游弋可能

【ワシントン二十九日發同盟】ルーズベルト大統領は二十九日發表した二千噸の海軍上將に昇進してゐる爲、一方で哨戒艦隊の大將において大西洋の中立地帶に哨戒を實施して居り、その南北の範圍は西北端米領に接する哨戒水域にまで及んでゐる

米大統領重要發言

【ワシントン二十九日發同盟】米國政府の哨戒水域設定については、アメリカに於いても從來から屢々論議の的になつて居るが、ルーズベルト大統領は二十九日の記者會見に於いて米國政府は合法的に公海水域に入り得る充分な條件を備へて居り、同じの事は米國海軍が今後共哨戒水域に出動する場合に於ても適用されるものであると言ふ事も我の時の情勢に依つては左右されるものであり、哨戒範圍の擴大が直ちに交戰國の攻撃を誘發するものではないと云ふ趣旨の談話を發表した

合法的"と言明

【ワシントン二十九日發同盟】米國政府の哨戒水域設定については、アメリカに於いても從來から屢々論議の的になつて居るが、ルーズベルト大統領は二十九日の記者會見に於いて米國政府は合法的に公海水域に入り得る充分な條件を備へて居り、同じの事は米國海軍が今後共哨戒水域に出動する場合に於ても適用されるものであると言ふ事も我の時の情勢に依つては左右されるものであり、哨戒範圍の擴大が直ちに交戰國の攻撃を誘發するものではないと云ふ趣旨の談話を發表した

二國混合委員會 第一回會議開かる

少數巨頭内閣か

英内閣の改造は必至

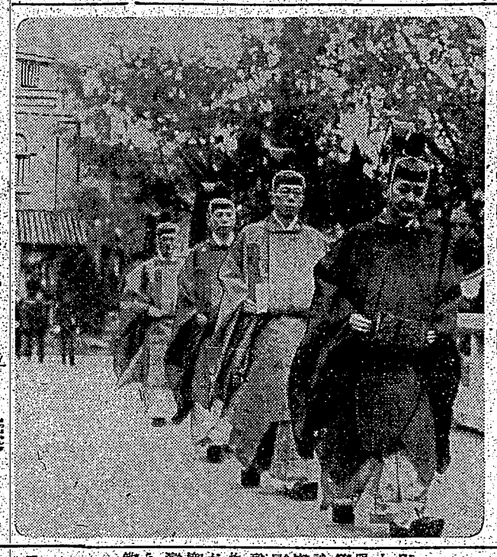
【ロンドン二十九日發同盟】英國内閣が擧げられると同時にアイドン氏の代表的閣僚の辭職を見るに至つたことは、英國内閣に大變動を來すものとして各方面に大きな衝動を與へてゐるが、同氏の辭職に關しては種々の觀測が傳へられてゐる

北支の米軍總引揚

【北京二十九日發同盟】北支のアメリカ駐屯軍に關しては既報の如くであるが、その後の情況によれば、ドー・ゴール軍派遣に關する米國政府の方針は、ドー・ゴール軍に對する援助は與へないが、ドー・ゴール軍に參加するフランス軍隊に對しては從來通り援助を與へるといふ二重政策を採つてゐるものゝ如く、ドー・ゴール軍參加のフランス軍隊に對しては、

臺灣開發の遺烈芳し
けふ建功神社例祭
幣帛供進使肅々と參向

【臺北特電卅日發】明日擧行される建功神社例祭の參向使として、總督府から馬場秘書官、軍から參謀部の今井中佐、臺灣軍司令部から參謀部の谷川中佐、本島側から官房の井出參事官、警務局の荒井警務課長、臺北州の藤原内務部長、臺北市の瀧口助役、臺北廳の藤井警務課長、臺北憲兵隊の小林曹長、臺北警察官の代表として臺北署の小野警部補の九名が參向することになつた、この日



明治二十八年北白川宮能久親王の薨去後における臺灣經營の大業に當つて、公務殉職の命を受けた將士の英靈を慰め、併せて臺灣開發の恩人たる故人の遺德を偲ぶ爲に、臺灣神社の境内の一隅に建功神社が創建されたのは、昭和十年四月であつた、爾來毎年四月二十七日の例祭には、總督を始め各官廳の代表者が參向して、盛大な祭典が擧行されてゐるが、今年は例年より一日早く、本日午前九時から齋かに執行された、祭典の模樣は時々刻々臺北放送局から放送されたので、二百萬の島民は擧つて、この放送に聽き入つたことであらう、

午前八時半、參向者一行は、總督官邸を出發、馬場秘書官、井出參事官、荒井警務課長、藤原内務部長、谷川中佐、本間軍司令官副官、井戸川臺北州知事、瀧口助役、藤井警務課長、小林曹長、小野警部補の順序で、それぞれ自動車を連ねて、定刻前に建功神社に到着、境内の參道を通つて、拝殿に參進、玉串を捧げて、それぞれ拝礼を了つた、

午前九時、祭典開始の太鼓の音がとうくと高く響くと共に參向使總督府馬場秘書官、臺北州藤原内務部長、臺北市瀧口助役及び臺北憲兵隊小林曹長の順序で、拝殿の中央に進み、玉串を捧げて、それより西日參向使は、祭文を朗讀、玉串を出し、拝礼を了つて退下、次で臺北憲兵隊小林曹長、臺北州藤原内務部長、臺北市瀧口助役、臺北警察官代表小野警部補、臺北廳藤井警務課長、谷川中佐、本間軍司令官副官、井戸川臺北州知事、井出參事官、荒井警務課長、馬場秘書官の順序で、それぞれ玉串を捧げて拝礼を了つた、

國語普及功勞者

全島から選ばれた榮譽に輝く八氏

賞狀と功勞賞を授與

本社では晉に「國語普及功勞者表彰規定」を設け去る昭和十二年以來本社創立記念日たる五月一日をトし毎年右の功勞者を表彰して來たが、皇民練成運動昂揚の最も痛感される今日、第五回の國語普及功勞者として本日各州知事、各廳長の推薦になる左の人々を各州、廳に於ける最も優れたる國語普及功勞者として表彰する事になつた、本社は右功勞者八氏に對し賞狀及功勞賞を贈呈する、八功勞者の氏名と國語普及に對する功績は次の通りである

臺北州　辰太郎氏

臺北州總督官房文書課長　部　辰太郎
臺北州警察部長　北村チヨ
臺中州能高郡守　福田賢一
臺南州警察部長　廖　大池
臺南州新化郡役所　岡田福次郎
臺北州警察部長　徐　春秀
臺北州警察部長　岩崎泰彦
臺南州警察部長　小池永彦

大正一年十月臺北廳警部補に任ぜられ爾來臺北州警察部に勤務し昭和七年五月文山郡警察課長を最後に昭和十年理事官に任ぜられて總督官房に轉じ昭和十二年一月總督府參事官に任ぜらるや現在に至る、その間總督の秘書官は勿論總督府に於ける國語普及の中心人物として、殊に文山郡警察課長在任中は郡下の不良番人を一掃し、又國語の普及に努力し、昭和十年理事官在任中は國語普及功勞者の銓衡委員として、又昭和十一年臺北州警察部長在任中は國語普及功勞者の銓衡委員として、又昭和十二

曉の町　156

武田麟太郎作　林唯一畫

(八)

電話から(八)

うしろから燈の光りを浴びてうるので、その顔はつきり見えなかつたが、新聞つきの大きな、よく太西郎に似てゐるとか聞されてゐる風貌は見てとれたから、直治にこれはきつと熊米先生だらうと思つた。

番子をとつて、丁寧にお辞儀をして、

「いや、私の弟じをりますのは、相良しのぶさんと云ふ方の家なんですが……」

「——さあ、しのぶさんは自家の娘だか……」

へえと、直治は驚いた。それは初耳であつた。しのぶからは一度もその話は出てゐなかつた。

卵に突つ立つてゐた女も、あらと云ふ風にびつくりしてゐた。そして、先生との新らしい縁の話になるならば、自分は用足しに行つて来ようと、一歩すると、小走りに駆け去つた。

「——で、何か御一用でも……」

さて、こちらにおいでなさい」

云はれた直治は、帳場に坐して、

「——いや、今、こちらにおいでですから」

「——もう八時ですからね。いくら何でも、今さらでありますまいと思つてゐたが。

「——是つからない、しのぶが持つて行つたから、六時ごろでも、二時すぎに出たのではおくれるといふことはない、かまはなければ、どうぞ……」

「——では、お言葉にあまへまして、失礼致します」

先生に恐縮しながら中へ入つてゐた。

かなければ水や飯がないし女同志も彼女も喜んであげてゐると直ぐ電話に出掛けはれる筈だから、それでいいのである「今日から熊米先生に師事することに決つた」と。

「——それでは先生にしましたら、天野さんでもお知りになりましたら、恐れ入りますが、お願ひ下さいませんでせうか。電話口まで出てゐるが、御挨拶を失ふまいと、直治は出来るだけ感謝に堪つた。

「——うむ、天野さんか天野源治さんですか」

先生が、自分の名前を知つてゐるので感激した。

「——はア、さうであります」

「——ふうん、いそれ、しのぶはあんたからの手紙を見て出かけたんですよ……お逢ひにならなかつたんですか」

「——ええ、なにかあるんだ……しのぶも相当のものだな、四時に逢ふからと云つて出かけたまま帰つて来ないなんから……」

「——四時に逢ふ」

直治が驚いて聞き返すのを、先生

「——二時すぎに……」

と、熊米先生に云つて、小声でかしいなアと独りごとを言つた。

「——それでは先生にしましたら、お断りになりましたら、天野さんでもお知りになりましたら、恐れ入りますが、お願ひ下さいませんでせうか。電話口まで出てゐるが、直治は出来るだけ感謝に堪つた。

「——うむ、天野さんか天野源治さんですか」

先生が、自分の名前を知つてゐるので感激した。

「——はア、さうであります」

「——ふうん、いそれ、しのぶはあんたからの手紙を見て出かけたんですよ……お逢ひにならなかつたんですか」

「——ええ、なにかあるんだ……しのぶも相当のものだな、四時に逢ふからと云つて出かけたまま帰つて来ないなんから……」

「——四時に逢ふ」

直治が驚いて聞き返すのを、先生

「——二時すぎに……」

と、熊米先生に云つて、小声でかしいなアと独りごとを言つた。

「——それでは先生にしましたら、天野さんでもお知りになりましたら、恐れ入りますが、お願ひ下さいませんでせうか。電話口まで出てゐるが、直治は出来るだけ感謝に堪つた。

「——うむ、天野さんか天野源治さんですか」

先生が、自分の名前を知つてゐるので感激した。

「——はア、さうであります」

「——ふうん、いそれ、しのぶはあんたからの手紙を見て出かけたんですよ……お逢ひにならなかつたんですか」

「——ええ、なにかあるんだ……しのぶも相当のものだな、四時に逢ふからと云つて出かけたまま帰つて来ないなんから……」

「——四時に逢ふ」

直治が驚いて聞き返すのを、先生

端攻撃の狙び

八段　萩原　淳

自戦記

下手方が九六歩と突いたのに対し、僕も銀の攻撃を狙びながら自由に発展しやすい五筋の位取りを直接

八段　萩原　淳　▲七段　梶一郎

(第七十回の将ち碁)(先は四手六六歩)

一二三四五六七八九

後手　持駒　歩

(△四三銀(一一)　▲七四歩(一一)　△七六歩(一一)　▲同　飛(一二)　△同　歩(一二)　▲同　飛(一三)　△六四歩(一四)　▲同　歩(一五)　△同　飛(一六)　▲六五歩(一七)　△同　歩(一八)　▲同　飛(一九)　△六六歩(二〇)　▲同　歩(二一)　△同　飛(二二)　▲六七歩(二三)　△同　歩(二四)　▲同　飛(二五)　△六八歩(二六)　▲同　歩(二七)　△同　飛(二八)　▲六九歩(二九)　△同　歩(三〇)　▲同　飛(三一)　△六十歩(三二)　▲同　歩(三三)　△同　飛(三四)　▲六一歩(三五)　△同　歩(三六)　▲同　飛(三七)　△六二歩(三八)　▲同　歩(三九)　△同　飛(四〇)　▲六三歩(四一)　△同　歩(四二)　▲同　飛(四三)　△六四歩(四四)　▲同　歩(四五)　△同　飛(四六)　▲六五歩(四七)　△同　歩(四八)　▲同　飛(四九)　△六六歩(五〇)　▲同　歩(五一)　△同　飛(五二)　▲六七歩(五三)　△同　歩(五四)　▲同　飛(五五)　△六八歩(五六)　▲同　歩(五七)　△同　飛(五八)　▲六九歩(五九)　△同　歩(六〇)　▲同　飛(六一)　△六十歩(六二)　▲同　歩(六三)　△同　飛(六四)　▲六一歩(六五)　△同　歩(六六)　▲同　飛(六七)　△六二歩(六八)　▲同　歩(六九)　△同　飛(七〇)　▲六三歩(七一)　△同　歩(七二)　▲同　飛(七三)　△六四歩(七四)　▲同　歩(七五)　△同　飛(七六)　▲六五歩(七七)　△同　歩(七八)　▲同　飛(七九)　△六六歩(八〇)　▲同　歩(八一)　△同　飛(八二)　▲六七歩(八三)　△同　歩(八四)　▲同　飛(八五)　△六八歩(八六)　▲同　歩(八七)　△同　飛(八八)　▲六九歩(八九)　△同　歩(九〇)　▲同　飛(九一)　△六十歩(九二)　▲同　歩(九三)　△同　飛(九四)　▲六一歩(九五)　△同　歩(九六)　▲同　飛(九七)　△六二歩(九八)　▲同　歩(九九)　△同　飛(一〇〇)　▲六三歩(一〇一)　△同　歩(一〇二)　▲同　飛(一〇三)　△六四歩(一〇四)　▲同　歩(一〇五)　△同　飛(一〇六)　▲六五歩(一〇七)　△同　歩(一〇八)　▲同　飛(一〇九)　△六六歩(一一〇)　▲同　歩(一一一)　△同　飛(一一二)　▲六七歩(一一三)　△同　歩(一一四)　▲同　飛(一一五)　△六八歩(一一六)　▲同　歩(一一七)　△同　飛(一一八)　▲六九歩(一一九)　△同　歩(一二〇)　▲同　飛(一二一)　△六十歩(一二二)　▲同　歩(一二三)　△同　飛(一二四)　▲六一歩(一二五)　△同　歩(一二六)　▲同　飛(一二七)　△六二歩(一二八)　▲同　歩(一二九)　△同　飛(一三〇)　▲六三歩(一三一)　△同　歩(一三二)　▲同　飛(一三三)　△六四歩(一三四)　▲同　歩(一三五)　△同　飛(一三六)　▲六五歩(一三七)　△同　歩(一三八)　▲同　飛(一三九)　△六六歩(一四〇)　▲同　歩(一四一)　△同　飛(一四二)　▲六七歩(一四三)　△同　歩(一四四)　▲同　飛(一四五)　△六八歩(一四六)　▲同　歩(一四七)　△同　飛(一四八)　▲六九歩(一四九)　△同　歩(一五〇)　▲同　飛(一五一)　△六十歩(一五二)　▲同　歩(一五三)　△同　飛(一五四)　▲六一歩(一五五)　△同　歩(一五六)　▲同　飛(一五七)　△六二歩(一五八)　▲同　歩(一五九)　△同　飛(一六〇)　▲六三歩(一六一)　△同　歩(一六二)　▲同　飛(一六三)　△六四歩(一六四)　▲同　歩(一六五)　△同　飛(一六六)　▲六五歩(一六七)　△同　歩(一六八)　▲同　飛(一六九)　△六六歩(一七〇)　▲同　歩(一七一)　△同　飛(一七二)　▲六七歩(一七三)　△同　歩(一七四)　▲同　飛(一七五)　△六八歩(一七六)　▲同　歩(一七七)　△同　飛(一七八)　▲六九歩(一七九)　△同　歩(一八〇)　▲同　飛(一八一)　△六十歩(一八二)　▲同　歩(一八三)　△同　飛(一八四)　▲六一歩(一八五)　△同　歩(一八六)　▲同　飛(一八七)　△六二歩(一八八)　▲同　歩(一八九)　△同　飛(一九〇)　▲六三歩(一九一)　△同　歩(一九二)　▲同　飛(一九三)　△六四歩(一九四)　▲同　歩(一九五)　△同　飛(一九六)　▲六五歩(一九七)　△同　歩(一九八)　▲同　飛(一九九)　△六六歩(二〇〇)　▲同　歩(二〇一)　△同　飛(二〇二)　▲六七歩(二〇三)　△同　歩(二〇四)　▲同　飛(二〇五)　△六八歩(二〇六)　▲同　歩(二〇七)　△同　飛(二〇八)　▲六九歩(二〇九)　△同　歩(二一〇)　▲同　飛(二一一)　△六十歩(二一二)　▲同　歩(二一三)　△同　飛(二一四)　▲六一歩(二一五)　△同　歩(二一六)　▲同　飛(二一七)　△六二歩(二一八)　▲同　歩(二一九)　△同　飛(二二〇)　▲六三歩(二二一)　△同　歩(二二二)　▲同　飛(二二三)　△六四歩(二二四)　▲同　歩(二二五)　△同　飛(二二六)　▲六五歩(二二七)　△同　歩(二二八)　▲同　飛(二二九)　△六六歩(二三〇)　▲同　歩(二三一)　△同　飛(二三二)　▲六七歩(二三三)　△同　歩(二三四)　▲同　飛(二三五)　△六八歩(二三六)　▲同　歩(二三七)　△同　飛(二三八)　▲六九歩(二三九)　△同　歩(二四〇)　▲同　飛(二四一)　△六十歩(二四二)　▲同　歩(二四三)　△同　飛(二四四)　▲六一歩(二四五)　△同　歩(二四六)　▲同　飛(二四七)　△六二歩(二四八)　▲同　歩(二四九)　△同　飛(二五〇)　▲六三歩(二五一)　△同　歩(二五二)　▲同　飛(二五三)　△六四歩(二五四)　▲同　歩(二五五)　△同　飛(二五六)　▲六五歩(二五七)　△同　歩(二五八)　▲同　飛(二五九)　△六六歩(二六〇)　▲同　歩(二六一)　△同　飛(二六二)　▲六七歩(二六三)　△同　歩(二六四)　▲同　飛(二六五)　△六八歩(二六六)　▲同　歩(二六七)　△同　飛(二六八)　▲六九歩(二六九)　△同　歩(二七〇)　▲同　飛(二七一)　△六十歩(二七二)　▲同　歩(二七三)　△同　飛(二七四)　▲六一歩(二七五)　△同　歩(二七六)　▲同　飛(二七七)　△六二歩(二七八)　▲同　歩(二七九)　△同　飛(二八〇)　▲六三歩(二八一)　△同　歩(二八二)　▲同　飛(二八三)　△六四歩(二八四)　▲同　歩(二八五)　△同　飛(二八六)　▲六五歩(二八七)　△同　歩(二八八)　▲同　飛(二八九)　△六六歩(二九〇)　▲同　歩(二九一)　△同　飛(二九二)　▲六七歩(二九三)　△同　歩(二九四)　▲同　飛(二九五)　△六八歩(二九六)　▲同　歩(二九七)　△同　飛(二九八)　▲六九歩(二九九)　△同　歩(三〇〇)　▲同　飛(三〇一)　△六十歩(三〇二)　▲同　歩(三〇三)　△同　飛(三〇四)　▲六一歩(三〇五)　△同　歩(三〇六)　▲同　飛(三〇七)　△六二歩(三〇八)　▲同　歩(三〇九)　△同　飛(三一〇)　▲六三歩(三一一)　△同　歩(三一二)　▲同　飛(三一三)　△六四歩(三一四)　▲同　歩(三一五)　△同　飛(三一六)　▲六五歩(三一七)　△同　歩(三一八)　▲同　飛(三一九)　△六六歩(三二〇)　▲同　歩(三二一)　△同　飛(三二二)　▲六七歩(三二三)　△同　歩(三二四)　▲同　飛(三二五)　△六八歩(三二六)　▲同　歩(三二七)　△同　飛(三二八)　▲六九歩(三二九)　△同　歩(三三〇)　▲同　飛(三三一)　△六十歩(三三二)　▲同　歩(三三三)　△同　飛(三三四)　▲六一歩(三三五)　△同　歩(三三六)　▲同　飛(三三七)　△六二歩(三三八)　▲同　歩(三三九)　△同　飛(三四〇)　▲六三歩(三四一)　△同　歩(三四二)　▲同　飛(三四三)　△六四歩(三四四)　▲同　歩(三四五)　△同　飛(三四六)　▲六五歩(三四七)　△同　歩(三四八)　▲同　飛(三四九)　△六六歩(三五〇)　▲同　歩(三五一)　△同　飛(三五二)　▲六七歩(三五三)　△同　歩(三五四)　▲同　飛(三五五)　△六八歩(三五六)　▲同　歩(三五七)　△同　飛(三五八)　▲六九歩(三五九)　△同　歩(三六〇)　▲同　飛(三六一)　△六十歩(三六二)　▲同　歩(三六三)　△同　飛(三六四)　▲六一歩(三六五)　△同　歩(三六六)　▲同　飛(三六七)　△六二歩(三六八)　▲同　歩(三六九)　△同　飛(三七〇)　▲六三歩(三七一)　△同　歩(三七二)　▲同　飛(三七三)　△六四歩(三七四)　▲同　歩(三七五)　△同　飛(三七六)　▲六五歩(三七七)　△同　歩(三七八)　▲同　飛(三七九)　△六六歩(三八〇)　▲同　歩(三八一)　△同　飛(三八二)　▲六七歩(三八三)　△同　歩(三八四)　▲同　飛(三八五)　△六八歩(三八六)　▲同　歩(三八七)　△同　飛(三八八)　▲六九歩(三八九)　△同　歩(三九〇)　▲同　飛(三九一)　△六十歩(三九二)　▲同　歩(三九三)　△同　飛(三九四)　▲六一歩(三九五)　△同　歩(三九六)　▲同　飛(三九七)　△六二歩(三九八)　▲同　歩(三九九)　△同　飛(四〇〇)　▲六三歩(四〇一)　△同　歩(四〇二)　▲同　飛(四〇三)　△六四歩(四〇四)　▲同　歩(四〇五)　△同　飛(四〇六)　▲六五歩(四〇七)　△同　歩(四〇八)　▲同　飛(四〇九)　△六六歩(四一〇)　▲同　歩(四一一)　△同　飛(四一二)　▲六七歩(四一三)　△同　歩(四一四)　▲同　飛(四一五)　△六八歩(四一六)　▲同　歩(四一七)　△同　飛(四一八)　▲六九歩(四一九)　△同　歩(四二〇)　▲同　飛(四二一)　△六十歩(四二二)　▲同　歩(四二三)　△同　飛(四二四)　▲六一歩(四二五)　△同　歩(四二六)　▲同　飛(四二七)　△六二歩(四二八)　▲同　歩(四二九)　△同　飛(四三〇)　▲六三歩(四三一)　△同　歩(四三二)　▲同　飛(四三三)　△六四歩(四三四)　▲同　歩(四三五)　△同　飛(四三六)　▲六五歩(四三七)　△同　歩(四三八)　▲同　飛(四三九)　△六六歩(四四〇)　▲同　歩(四四一)　△同　飛(四四二)　▲六七歩(四四三)　△同　歩(四四四)　▲同　飛(四四五)　△六八歩(四四六)　▲同　歩(四四七)　△同　飛(四四八)　▲六九歩(四四九)　△同　歩(四五〇)　▲同　飛(四五一)　△六十歩(四五二)　▲同　歩(四五三)　△同　飛(四五四)　▲六一歩(四五五)　△同　歩(四五六)　▲同　飛(四五七)　△六二歩(四五八)　▲同　歩(四五九)　△同　飛(四六〇)　▲六三歩(四六一)　△同　歩(四六二)　▲同　飛(四六三)　△六四歩(四六四)　▲同　歩(四六五)　△同　飛(四六六)　▲六五歩(四六七)　△同　歩(四六八)　▲同　飛(四六九)　△六六歩(四七〇)　▲同　歩(四七一)　△同　飛(四七二)　▲六七歩(四七三)　△同　歩(四七四)　▲同　飛(四七五)　△六八歩(四七六)　▲同　歩(四七七)　△同　飛(四七八)　▲六九歩(四七九)　△同　歩(四八〇)　▲同　飛(四八一)　△六十歩(四八二)　▲同　歩(四八三)　△同　飛(四八四)　▲六一歩(四八五)　△同　歩(四八六)　▲同　飛(四八七)　△六二歩(四八八)　▲同　歩(四八九)　△同　飛(四九〇)　▲六三歩(四九一)　△同　歩(四九二)　▲同　飛(四九三)　△六四歩(四九四)　▲同　歩(四九五)　△同　飛(四九六)　▲六五歩(四九七)　△同　歩(四九八)　▲同　飛(四九九)　△六六歩(五〇〇)　▲同　歩(五〇一)　△同　飛(五〇二)　▲六七歩(五〇三)　△同　歩(五〇四)　▲同　飛(五〇五)　△六八歩(五〇六)　▲同　歩(五〇七)　△同　飛(五〇八)　▲六九歩(五〇九)　△同　歩(五一〇)　▲同　飛(五一一)　△六十歩(五一二)　▲同　歩(五一三)　△同　飛(五一四)　▲六一歩(五一五)　△同　歩(五一六)　▲同　飛(五一七)　△六二歩(五一八)　▲同　歩(五一九)　△同　飛(五二〇)　▲六三歩(五二一)　△同　歩(五二二)　▲同　飛(五二三)　△六四歩(五二四)　▲同　歩(五二五)　△同　飛(五二六)　▲六五歩(五二七)　△同　歩(五二八)　▲同　飛(五二九)　△六六歩(五三〇)　▲同　歩(五三一)　△同　飛(五三二)　▲六七歩(五三三)　△同　歩(五三四)　▲同　飛(五三五)　△六八歩(五三六)　▲同　歩(五三七)　△同　飛(五三八)　▲六九歩(五三九)　△同　歩(五四〇)　▲同　飛(五四一)　△六十歩(五四二)　▲同　歩(五四三)　△同　飛(五四四)　▲六一歩(五四五)　△同　歩(五四六)　▲同　飛(五四七)　△六二歩(五四八)　▲同　歩(五四九)　△同　飛(五五〇)　▲六三歩(五五一)　△同　歩(五五二)　▲同　飛(五五三)　△六四歩(五五四)　▲同　歩(五五五)　△同　飛(五五六)　▲六五歩(五五七)　△同　歩(五五八)　▲同　飛(五五九)　△六六歩(五六〇)　▲同　歩(五六一)　△同　飛(五六二)　▲六七歩(五六三)　△同　歩(五六四)　▲同　飛(五六五)　△六八歩(五六六)　▲同　歩(五六七)　△同　飛(五六八)　▲六九歩(五六九)　△同　歩(五七〇)　▲同　飛(五七一)　△六十歩(五七二)　▲同　歩(五七三)　△同　飛(五七四)　▲六一歩(五七五)　△同　歩(五七六)　▲同　飛(五七七)　△六二歩(五七八)　▲同　歩(五七九)　△同　飛(五八〇)　▲六三歩(五八一)　△同　歩(五八二)　▲同　飛(五八三)　△六四歩(五八四)　▲同　歩(五八五)　△同　飛(五八六)　▲六五歩(五八七)　△同　歩(五八八)　▲同　飛(五八九)　△六六歩(五九〇)　▲同　歩(五九一)　△同　飛(五九二)　▲六七歩(五九三)　△同　歩(五九四)　▲同　飛(五九五)　△六八歩(五九六)　▲同　歩(五九七)　△同　飛(五九八)　▲六九歩(五九九)　△同　歩(六〇〇)　▲同　飛(六〇一)　△六十歩(六〇二)　▲同　歩(六〇三)　△同　飛(六〇四)　▲六一歩(六〇五)　△同　歩(六〇六)　▲同　飛(六〇七)　△六二歩(六〇八)　▲同　歩(六〇九)　△同　飛(六一〇)　▲六三歩(六一一)　△同　歩(六一二)　▲同　飛(六一三)　△六四歩(六一四)　▲同　歩(六一五)　△同　飛(六一六)　▲六五歩(六一七)　△同　歩(六一八)　▲同　飛(六一九)　△六六歩(六二〇)　▲同　歩(六二一)　△同　飛(六二二)　▲六七歩(六二三)　△同　歩(六二四)　▲同　飛(六二五)　△六八歩(六二六)　▲同　歩(六二七)　△同　飛(六二八)　▲六九歩(六二九)　△同　歩(六三〇)　▲同　飛(六三一)　△六十歩(六三二)　▲同　歩(六三三)　△同　飛(六三四)　▲六一歩(六三五)　△同　歩(六三六)　▲同　飛(六三七)　△六二歩(六三八)　▲同　歩(六三九)　△同　飛(六四〇)　▲六三歩(六四一)　△同　歩(六四二)　▲同　飛(六四三)　△六四歩(六四四)　▲同　歩(六四五)　△同　飛(六四六)　▲六五歩(六四七)　△同　歩(六四八)　▲同　飛(六四九)　△六六歩(六五〇)　▲同　歩(六五一)　△同　飛(六五二)　▲六七歩(六五三)　△同　歩(六五四)　▲同　飛(六五五)　△六八歩(六五六)　▲同　歩(六五七)　△同　飛(六五八)　▲六九歩(六五九)　△同　歩(六六〇)　▲同　飛(六六一)　△六十歩(六六二)　▲同　歩(六六三)　△同　飛(六六四)　▲六一歩(六六五)　△同　歩(六六六)　▲同　飛(六六七)　△六二歩(六六八)　▲同　歩(六六九)　△同　飛(六七〇)　▲六三歩(六七一)　△同　歩(六七二)　▲同　飛(六七三)　△六四歩(六七四)　▲同　歩(六七五)　△同　飛(六七六)　▲六五歩(六七七)　△同　歩(六七八)　▲同　飛(六七九)　△六六歩(六八〇)　▲同　歩(六八一)　△同　飛(六八二)　▲六七歩(六八三)　△同　歩(六八四)　▲同　飛(六八五)　△六八歩(六八六)　▲同　歩(六八七)　△同　飛(六八八)　▲六九歩(六八九)　△同　歩(六九〇)　▲同　飛(六九一)　△六十歩(六九二)　▲同　歩(六九三)　△同　飛(六九四)　▲六一歩(六九五)　△同　歩(六九六)　▲同　飛(六九七)　△六二歩(六九八)　▲同　歩(六九九)　△同　飛(七〇〇)　▲六三歩(七〇一)　△同　歩(七〇二)　▲同　飛(七〇三)　△六四歩(七〇四)　▲同　歩(七〇五)　△同　飛(七〇六)　▲六五歩(七〇七)　△同　歩(七〇八)　▲同　飛(七〇九)　△六六歩(七一〇)　▲同　歩(七一一)　△同　飛(七一二)　▲六七歩(七一三)　△同　歩(七一四)　▲同　飛(七一五)　△六八歩(七一六)　▲同　歩(七一七)　△同　飛(七一八)　▲六九歩(七一九)　△同　歩(七二〇)　▲同　飛(七二一)　△六十歩(七二二)　▲同　歩(七二三)　△同　飛(七二四)　▲六一歩(七二五)　△同　歩(七二六)　▲同　飛(七二七)　△六二歩(七二八)　▲同　歩(七二九)　△同　飛(七三〇)　▲六三歩(七三一)　△同　歩(七三二)　▲同　飛(七三三)　△六四歩(七三四)　▲同　歩(七三五)　△同　飛(七三六)　▲六五歩(七三七)　△同　歩(七三八)　▲同　飛(七三九)　△六六歩(七四〇)　▲同　歩(七四一)　△同　飛(七四二)　▲六七歩(七四三)　△同　歩(七四四)　▲同　飛(七四五)　△六八歩(七四六)　▲同　歩(七四七)　△同　飛(七四八)　▲六九歩(七四九)　△同　歩(七五〇)　▲同　飛(七五一)　△六十歩(七五二)　▲同　歩(七五三)　△同　飛(七五四)　▲六一歩(七五五)　△同　歩(七五六)　▲同　飛(七五七)　△六二歩(七五八)　▲同　歩(七五九)　△同　飛(七六〇)　▲六三歩(七六一)　△同　歩(七六二)　▲同　飛(七六三)　△六四歩(七六四)　▲同　歩(七六五)　△同　飛(七六六)　▲六五歩(七六七)　△同　歩(七六八)　▲同　飛(七六九)　△六六歩(七七〇)　▲同　歩(七七一)　△同　飛(七七二)　▲六七歩(七七三)　△同　歩(七七四)　▲同　飛(七七五)　△六八歩(七七六)　▲同　歩(七七七)　△同　飛(七七八)　▲六九歩(七七九)　△同　歩(七八〇)　▲同　飛(七八一)　△六十歩(七八二)　▲同　歩(七八三)　△同　飛(七八四)　▲六一歩(七八五)　△同　歩(七八六)　▲同　飛(七八七)　△六二歩(七八八)　▲同　歩(七八九)　△同　飛(七九〇)　▲六三歩(七九一)　△同　歩(七九二)　▲同　飛(七九三)　△六四歩(七九四)　▲同　歩(七九五)　△同　飛(七九六)　▲六五歩(七九七)　△同　歩(七九八)　▲同　飛(七九九)　△六六歩(八〇〇)　▲同　歩(八〇一)　△同　飛(八〇二)　▲六七歩(八〇三)　△同　歩(八〇四)　▲同　飛(八〇五)　△六八歩(八〇六)　▲同　歩(八〇七)　△同　飛(八〇八)　▲六九歩(八〇九)　△同　歩(八一〇)　▲同　飛(八一一)　△六十歩(八一二)　▲同　歩(八一三)　△同　飛(八一四)　▲六一歩(八一五)　△同　歩(八一六)　▲同　飛(八一七)　△六二歩(八一八)　▲同　歩(八一九)　△同　飛(八二〇)　▲六三歩(八二一)　△同　歩(八二二)　▲同　飛(八二三)　△六四歩(八二四)　▲同　歩(八二五)　△同　飛(八二六)　▲六五歩(八二七)　△同　歩(八二八)　▲同　飛(八二九)　△六六歩(八三〇)　▲同　歩(八三一)　△同　飛(八三二)　▲六七歩(八三三)　△同　歩(八三四)　▲同　飛(八三五)　△六八歩(八三六)　▲同　歩(八三七)　△同　飛(八三八)　▲六九歩(八三九)　△同　歩(八四〇)　▲同　飛(八四一)　△六十歩(八四二)　▲同　歩(八四三)　△同　飛(八四四)　▲六一歩(八四五)　△同　歩(八四六)　▲同　飛(八四七)　△六二歩(八四八)　▲同　歩(八四九)　△同　飛(八五〇)　▲六三歩(八五一)　△同　歩(八五二)　▲同　飛(八五三)　△六四歩(八五四)　▲同　歩(八五五)　△同　飛(八五六)　▲六五歩(八五七)　△同　歩(八五八)　▲同　飛(八五九)　△六六歩(八六〇)　▲同　歩(八六一)　△同　飛(八六二)　▲六七歩(八六三)　△同　歩(八六四)　▲同　飛(八六五)　△六八歩(八六六)　▲同　歩(八六七)　△同　飛(八六八)　▲六九歩(八六九)　△同　歩(八七〇)　▲同　飛(八七一)　△六十歩(八七二)　▲同　歩(八七三)　△同　飛(八七四)　▲六一歩(八七五)　△同　歩(八七六)　▲同　飛(八七七)　△六二歩(八七八)　▲同　歩(八七九)　△同　飛(八八〇)　▲六三歩(八八一)　△同　歩(八八二)　▲同　飛(八八三)　△六四歩(八八四)　▲同　歩(八八五)　△同　飛(八八六)　▲六五歩(八八七)　△同　歩(八八八)　▲同　飛(八八九)　△六六歩(八九〇)　▲同　歩(八九一)　△同　飛(八九二)　▲六七歩(八九三)　△同　歩(八九四)　▲同　飛(八九五)　△六八歩(八九六)　▲同　歩(八九七)　△同　飛(八九八)　▲六九歩(八九九)　△同　歩(九〇〇)　▲同　飛(九〇一)　△六十歩(九〇二)　▲同　歩(九〇三)　△同　飛(九〇四)　▲六一歩(九〇五)　△同　歩(九〇六)　▲同　飛(九〇七)　△六二歩(九〇八)　▲同　歩(九〇九)　△同　飛(九一〇)　▲六三歩(九一一)　△同　歩(九一二)　▲同　飛(九一三)　△六四歩(九一四)　▲同　歩(九一五)　△同　飛(九一六)　▲六五歩(九一七)　△同　歩(九一八)　▲同　飛(九一九)　△六六歩(九二〇)　▲同　歩(九二一)　△同　飛(九二二)　▲六七歩(九二三)　△同　歩(九二四)　▲同　飛(九二五)　△六八歩(九二六)　▲同　歩(九二七)　△同　飛(九二八)　▲六九歩(九二九)　△同　歩(九三〇)　▲同　飛(九三一)　△六十歩(九三二)　▲同　歩(九三三)　△同　飛(九三四)　▲六一歩(九三五)　△同　歩(九三六)　▲同　飛(九三七)　△六二歩(九三八)　▲同　歩(九三九)　△同　飛(九四〇)　▲六三歩(九四一)　△同　歩(九四二)　▲同　飛(九四三)　△六四歩(九四四)　▲同　歩(九四五)　△同　飛(九四六)　▲六五歩(九四七)　△同　歩(九四八)　▲同　飛(九四九)　△六六歩(九五〇)　▲同　歩(九五一)　△同　飛(九五二)　▲六七歩(九五三)　△同　歩(九五四)　▲同　飛(九五五)　△六八歩(九五六)　▲同　歩(九五七)　△同　飛(九五八)　▲六九歩(九五九)　△同　歩(九六〇)　▲同　飛(九六一)　△六十歩(九六二)　▲同　歩(九六三)　△同　飛(九六四)　▲六一歩(九六五)　△同　歩(九六六)　▲同　飛(九六七)　△六二歩(九六八)　▲同　歩(九六九)　△同　飛(九七〇)　▲六三歩(九七一)　△同　歩(九七二)　▲同　飛(九七三)　△六四歩(九七四)　▲同　歩(九七五)　△同　飛(九七六)　▲六五歩(九七七)　△同　歩(九七八)　▲同　飛(九七九)　△六六歩(九八〇)　▲同　歩(九八一)　△同　飛(九八二)　▲六七歩(九八三)　△同　歩(九八四)　▲同　飛(九八五)　△六八歩(九八六)　▲同　歩(九八七)　△同　飛(九八八)　▲六九歩(九八九)　△同　歩(九九〇)　▲同　飛(九九一)　△六十歩(九九二)　▲同　歩(九九三)　△同　飛(九九四)　▲六一歩(九九五)　△同　歩(九九六)　▲同　飛(九九七)　△六二歩(九九八)　▲同　歩(九九九)　△同　飛(一〇〇〇)　▲六三歩(一〇〇一)　△同　歩(一〇〇二)　▲同　飛(一〇〇三)　△六四歩(一〇〇四)　▲同　歩(一〇〇五)　△同　飛(一〇〇六)　▲六五歩(一〇〇七)　△同　歩(一〇〇八)　▲同　飛(一〇〇九)　△六六歩(一〇一〇)　▲同　歩(一〇一一)　△同　飛(一〇一二)　▲六七歩(一〇一三)　△同　歩(一〇一四)　▲同　飛(一〇一五)　△六八歩(一〇一六)　▲同　歩(一〇一七)　△同　飛(一〇一八)　▲六九歩(一〇一九)　△同　歩(一〇二〇)　▲同　飛(一〇二一)　△六十歩(一〇二二)　▲同　歩(一〇二三)　△同　飛(一〇二四)　▲六一歩(一〇二五)　△同　歩(一〇二六)　▲同　飛(一〇二七)　△六二歩(一〇二八)　▲同　歩(一〇二九)　△同　飛(一〇三〇)　▲六三歩(一〇三一)　△同　歩(一〇三二)　▲同　飛(一〇三三)　△六四歩(一〇三四)　▲同　歩(一〇三五)　△同　飛(一〇三六)　▲六五歩(一〇三七)　△同　歩(一〇三八)　▲同　飛(一〇三九)　△六六歩(一〇四〇)　▲同　歩(一〇四一)　△同　飛(一〇四二)　▲六七歩(一〇四三)　△同　歩(一〇四四)　▲同　飛(一〇四五)　△六八歩(一〇四六)　▲同　歩(一〇四七)　△同　飛(一〇四八)　▲六九歩(一〇四九)　△同　歩(一〇五〇)　▲同　飛(一〇五一)　△六十歩(一〇五二)　▲同　歩(一〇五三)　△同　飛(一〇五四)　▲六一歩(一〇五五)　△同　歩(一〇五六)　▲同　飛(一〇五七)　△六二歩(一〇五八)　▲同　歩(一〇五九)　△同　飛(一〇六〇)　▲六三歩(一〇六一)　△同　歩(一〇六二)　▲同　飛(一〇六三)　△六四歩(一〇六四)　▲同　歩(一〇六五)　△同　飛(一〇六六)　▲六五歩(一〇六七)　△同　歩(一〇六八)　▲同　飛(一〇六九)　△六六歩(一〇七〇)　▲同　歩(一〇七一)　△同　飛(一〇七二)　▲六七歩(一〇七三)　△同　歩(一〇七四)　▲同　飛(一〇七五)　△六八歩(一〇七六)　▲同　歩(一〇七七)　△同　飛(一〇七八)　▲六九歩(一〇七九)　△同　歩(一〇八〇)　▲同　飛(一〇八一)　△六十歩(一〇八二)　▲同　歩(一〇八三)　△同　飛(一〇八四)　▲六一歩(一〇八五)　△同　歩(一〇八六)　▲同　飛(一〇八七)　△六二歩(一〇八八)　▲同　歩(一〇八九)　△同　飛(一〇九〇)　▲六三歩(一〇九一)　△同　歩(一〇九二)　▲同　飛(一〇九三)　△六四歩(一〇九四)　▲同　歩(一〇九五)　△同　飛(一〇九六)　▲六五歩(一〇九七)　△同　歩(一〇九八)　▲同　飛(一〇九九)　△六六歩(一一〇〇)　▲同　歩(一一〇一)　△同　飛(一一〇二)　▲六七歩(一一〇三)　△同　歩(一一〇四)　▲同　飛(一一〇五)　△六八歩(一一〇六)　▲同　歩(一一〇七)　△同　飛(一一〇八)　▲六九歩(一一〇九)　△同　歩(一一一〇)　▲同　飛(一一一一)　△六十歩(一一一二)　▲同　歩(一一一三)　△同　飛(一一一四)　▲六一歩(一一一五)　△同　歩(一一一六)　▲同　飛(一一一七)　△六二歩(一一一八)　▲同　歩(一一一九)　△同　飛(一一二〇)　▲六三歩(一一二一)　△同　歩(一一二二)　▲同　飛(一一二三)　△六四歩(一一二四)　▲同　歩(一一二五)　△同　飛(一一二六)　▲六五歩(一一二七)　△同　歩(一一二八)　▲同　飛(一一二九)　△六六歩(一一三〇)　▲同　歩(一一三一)　△同　飛(一一三二)　▲六七歩(一一三三)　△同　歩(一一三四)　▲同　飛(一一三五)　△六八歩(一一三六)　▲同　歩(一一三七)　△同　飛(一一三八)　▲六九歩(一一三九)　△同　歩(一一四〇)　▲同　飛(一一四一)　△六十歩(一一四二)　▲同　歩(一一四三)　△同　飛(一一四四)　▲六一歩(一一四五)　△同　歩(一一四六)　▲同　飛(一一四七)　△六二歩(一一四八)　▲同　歩(一一四九)　△同　飛(一一五〇)　▲六三歩(一一五一)　△同　歩(一一五二)　▲同　飛(一一五三)　△六四歩(一一五四)　▲同　歩(一一五五)　△同　飛(一一五六)　▲六五歩(一一五七)　△同　歩(一一五八)　▲同　飛(一一五九)　△六六歩(一一六〇)　▲同　歩(一一六一)　△同　飛(一一六二)　▲六七歩(一一六三)　△同　歩(一一六四)　▲同　飛(一一六五)　△六八歩(一一六六)　▲同　歩(一一六七)　△同　飛(一一六八)　▲六九歩(一一六九)　△同　歩(一一七〇)　▲同　飛(一一七一)　△六十歩(一一七二)　▲同　歩(一一七三)　△同　飛(一一七四)　▲六一歩(一一七五)　△同　歩(一一七六)　▲同　飛(一一七七)　△六二歩(一一七八)　▲同　歩(一一七九)　△同　飛(一一八〇)　▲六三歩(一一八一)　△同　歩(一一八二)　▲同　飛(一一八三)　△六四歩(一一八四)　▲同　歩(一一八五)　△同　飛(一一八六)　▲六五歩(一一八七)　△同　歩(一一八八)　▲同　飛(一一八九)　△六六歩(一一九〇)　▲同　歩(一一九一)　△同　飛(一一九二)　▲六七歩(一一九三)　△同　歩(一一九四)　▲同　飛(一一九五)　△六八歩(一一九六)　▲同　歩(一一九七)　△同　飛(一一九八)　▲六九歩(一一九九)　△同　歩(一二〇〇)　▲同　飛(一二〇一)　△六十歩(一二

臺灣日日新報　昭和十八年五月一日（不曜日）　（第二種郵便物認可）　（朝治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　第一万四千七百七十七號

臺灣新民報

本日夕刊共八頁

作戦第二百四十一号（五月一日）

海鷲需據點を爆碎

梁山、恩施、邦陽等に巨彈

【○○基地卅二十日發同盟】一昨○○日○○○

社說

獨逸と五月攻勢の氣構へ
今後の動向に注意を要する

一

殘雪の三國峠でバルカンに於ける獨逸勢力伸張上の終局的決戰が行はれた。ギリシヤの申訴によるとアテネへのドイツ軍入城式は、蓋し歷史的一大光景であつたらうと思はれる。それは同時にドイツの敵をたゝき伏せる爲めの最後の準備を整へるものであるからだ。かくしてエーゲ海に對する獨軍團の攻勢と完璧のものとなり地中海の東部から遠い中部乃至は西部方面へのイタリア艦隊の牽制も殆んど絶對のものであるに相違ない。從つて土耳古、イラク、シリヤ並にスエズ、マルタ島等に對する英國勢力の新方面に對する積極的の活躍も勿論期待されるが、それよりも此の獨逸自身の周圍に於ける地理的關係の大體目されなければならないのは周圍の大體目的である。本土への最前上陸作戰に當へばドイツが昨年初頭フランドル大陸制覇の前段を決行すべきものとの想像が一般の間に行はれてゐたが、當時イギリス陸軍は未だ固より裝備も整つて居らぬに、ダンケルクから命からゞ逃げのびて來たイギリス軍隊は疲勞や傷害の爲めに暫時の間に後した觀であり、更に當時は丁度、ほゝ未曾有の不景氣なるのみならず所謂獨逸勢力最大なるの不備間、土氣そのも低下であつた。

二

ドイツに取つては正に敵人の絕好の機會であつたか知れないがドイツは敢て攻撃しなかつた。此の點に對してヒトラー總統に早期開戰の批があるとの感もあつたと思はれるが、これは恐らく其の時ドイツ國内の軍事的準備も未だ充分でなかつたのであらうと解釋されてゐる。イギリス本土へ强襲して成功するためには强大な空軍の援護を必要とするが、第一に自分が思つて英國本土へ上陸作戰の準備を整へ得る水路開通用のタンク、砲の大量輸送に關する船舶問題、機關ボート、低速掃海艦等を必要とするが、昨年七月のドイツには是等は揃はれるのは勿論空軍のみであつた。即ち機數多くして强力無線なるべき英國に對して期待された英本土上陸作戰の準備に出なかつたのであるとされてゐる。然らば今日はと言へばイギリスの守りとする海峽封鎖の爲めの準備も略ゝ完成したに加へ、英空軍と陸軍との協同作戰も相當進んでゐる。イギリス本土へ强襲して成功するためには强大な空軍の援護を必要とするが、イギリス本土への第一に自分が思つて英國本土へ上陸作戰の準備を整へ得る水路開通用のタンク、砲の大量輸送に關する船舶問題、機關ボート、低速掃海艦等を必要とするが、昨年七月のドイツには是等は揃はれるのは勿論空軍のみであつた。即ち機數多くして强力無線なるべき英國に對して期待された英本土上陸作戰の準備に出なかつたのであるとされてゐる。然らば今日はと言へばイギリスの守りとする海峽封鎖の爲めの準備も略ゝ完成したに加へ、英空軍と陸軍との協同作戰も相當進んでゐる。即ちハリケーン機、スピットファイア機などいふ最新鋭の戰鬪機の增産が始まり、アメリカから入手した驅逐艦、機關艇等の援助の外に、

健康增進の運動や闇取引防止に協力
けふ興亞奉公日の指標

ゲん二日は興亞奉公日である、我國民は大東亞共榮圏の建設に邁進すべき國民的使命を二段と深刻に體得し、擧國一致の精神を以て興亞奉公の實を擧げねばならない、從來の國民運動にはともすれば形式に流れ勝ちの弊があつたが、これを徹底的に改革し、國民の實踐に即した運動たらしめるやう、興亞奉公日を機會として、國民運動の刷新强化を期すべきである、

【東京發同盟】出征軍人家族慰問の興亞奉公日實踐を期待することになつた支那事變以來、國民の戰爭に對する關心が著しく昂まつた反面には、ともすれば銃後國民としての本來の任務を忘れ勝ちな傾向があつたことは爭へない、この點を反省して、興亞奉公日を機會として、國民運動の刷新强化を期すべきであるとの聲が各方面から擧つてゐた、

鄉土色を盛つた行事
六月の奉公日から實施

從つて當面の問題として、六月の興亞奉公日を機會として、國民運動の刷新强化を期すべきであるとの聲が各方面から擧つてゐた、

一、銃後奉公會の活動を一層たゞすこと、

二、國民運動の組織を一元的に整備すること、

三、國民運動の重點を勤勞報國隊の組織强化に置くこと、

四、興亞奉公日を國民全體が參加し得る樣な樂しい催しにしようと目下當局文化團體等が頭をしぼつて企畫を練つてゐる、

會議は興亞奉公會の興亞奉公日實踐を期待することに決つた次第であるが、これまでに興亞奉公日の實踐方法として、

一、銃後奉公會の活動を一層たゞすこと、

二、國民運動の組織を一元的に整備すること、

三、國民運動の重點を勤勞報國隊の組織强化に置くこと、

四、興亞奉公日を國民全體が參加し得る樣な樂しい催しにしようと目下當局文化團體等が頭をしぼつて企畫を練つてゐる、

北支那開發會社を始め關係會社と重慶側との和平工作は、汪精衛氏の參加を得て、愈々具體化の段階に入つたが、これに關聯して、重慶側の和平工作に對する日本側の態度を明かにするため、近衛首相は、來る十日の貴族院本會議において

臺北版

職員兒童總動員で 空閑地に甘藷栽培

三年續けた廢品回收日

【臺北電話】全島に亙る廢品回收日は一日臺北市内に於ても一齊に實施されたが、臺北市當局では今回の回收日を第一回國民總力の日にあやかる意味に於て、國民總力の日と名づけ、市内の官公署、學校、會社、銀行、商店、一般家庭は勿論、官舍、寄宿舍、料理屋、待合、藝妓屋、カフエー、バー、ダンスホール、キヤバレー、ビヤホール、喫茶店、ホテル、旅館、病院、劇場、活動寫眞館、遊園地、公園、浴場、理髮店、美容院、ゴルフ場、ビリヤード場、ボーリング場、ローラースケート場、ダンス教授所、ラヂオ商、自轉車商、古道具商、古本屋、質屋、古金屬商、古紙商、古繊維商、古ゴム商、古骨商、古硝子商、古陶器商、古瀬戸物商、古木材商、古家具商、古建具商、古畳商、古洋服商、古和服商、古帽子商、古履物商、古鞄商、古文具商、古玩具商、古楽器商、古時計商、古寫眞機商、古自轉車商、古自動車商、古タイヤ商、古ガラス商、古ペンキ商、古ブリキ商、古トタン商、古鉄商、古非鉄金屬商、古機械商、古電氣器具商、古ラヂオ商、古蓄音機商、古レコード